

# 東海の空へ

【発行】

平成30年度全国高等学校  
総合体育大会  
愛知県高校生活動  
推進委員会記録部

## 〈はじめに〉

9月に開催された「ふるさと全国県人会まつり2017」から本格的にインターハイの広報活動がスタートしました。慣れないことに初めは戸惑いましたが、最後にはたくさんの方と交流することができ、私たちにとって良い経験になり、この先たくさんの方の活動をする私たちが成長できたのではないかと思います。

これからもいろいろな方との交流を大切に、多くの感動や達成感を味わい、成長できるようにしたいです。

高体連加盟全校を対象にした「横断幕リレー」も順調に進んでいます。みなさんにも愛知県でインターハイが行われることを知って欲しいので、横断幕が回って来るのを楽しみにしてください。



## 〈推進委員会の活動(10月~12月)〉

### ☆10月24日(火) 臨時高校生活動推進委員会の開催

8月の第2回推進委員会で話し合ったアイデアを具体化するために、臨時で推進委員会を開催しました。

### ☆11月4日(土) 開催300日前イベントへの参加

イオンモール鈴鹿で開催された300日前イベントに県推進委員が参加し、愛知県の開催競技や高校生活動を紹介しました。

また、南東北3県の高校生から、今年のインターハイの会場を彩った花の種が伝達されました。



### ☆12月2日(土) 愛知万博メモリアル第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会でのPR活動

愛・地球博記念公園で開催された駅伝大会で、インターハイのPRチラシやグッズなどを配布しました。



### ☆12月11日(月) 第3回高校生活動推進委員会の開催

## 〈これからの活動予定〉

### ☆1月11日(木) 開催200日前セレモニー(カウントダウンボード除幕式)

県立愛知工業高校が製作したカウントダウンボードを愛知県庁(西庁舎)でお披露目します。

### ☆4月22日(日) 開催100日前イベント

アスナル金山でPRイベントを開催する予定です。

## 【臨時高校生生活動推進委員会】

会議の冒頭では「横断幕リレー」や「東海の空へ」の発行など、すでに始まった取組の状況と今後の協議事項を各部から報告しました。

その後の部会作業では、それぞれの部が取り組んでいる課題について協議および作業を行い、その中で新たに新たに出た変更点や決定事項を最後の全体会で報告しました。どの部も、苦勞しながらも順調に計画が進んでいると思います。今後も30日を切ったインターハイに向けて、全員で協力しながら活動していきます。



## 【30日前イベント】

11月4日(土)に三重県鈴鹿市のイオンモール鈴鹿で開催された30日前イベントに参加しました。

午前中のリハーサルの後、各県の推進委員たちと交流をしました。ここでは、お互いにどのような活動をしてきたのか情報交換をしたり、南東北の推進委員に質問をしたりしました。

午後から始まった本番はハンドベル部の演奏から始まり、カウントダウンボードの除幕式、鈴木

三重県知事と総合格闘家の小川直也さんの対談、新体操やダンスなどのパフォーマンス、それぞれの県の推進委員会の活動紹介、競技の紹介などが行われました。ステージのほかにもブースが設置されていて、ここでは缶バッジづくりやメッセージフラッグへの寄せ書きなどが行われていました。

イベントにはたくさんの方が来ていました。私たちも来年4月に予定している100日前イベントを、たくさんの人に来ていただけるようなイベントにするために、精一杯活動したいと思います。

## 【会場紹介シリーズ②】

“モーニング”発祥の地「一宮市」

「一宮市総合体育館」では、「バスケットボール男子」の競技が行われます。

一宮市は木曾川が流れ、国営公園があるとてもきれいな街です。夏には七夕まつりや濃尾大花火などの有名なお祭りも多数あり、にぎわいます。



そして、一宮といえば「モーニング」発祥の地です。このモーニングは1950年代に繊維業を営む人々が朝早くから商談で集まった人々に、ゆで卵やピーナッツをサービスで出したことがはじまりであるとされており、現在でもトーストやサラダなど、様々なサービスを提供するお店が多数あります。みなさんも是非、「モーニング」を体験してみてください。



“豊臣家、織田家”合戦の地「小牧市」

「パークアリーナ小牧」では、「バスケットボール女子」の競技が行われます。

小牧市は、全国的にも知名度の高いブランド地鶏である名古屋コーチン発祥の地です。

また、織田信長が築いた小牧城があり、さらには、豊臣秀吉陣営と織田信長の子 信雄(のぶかつ)・徳川家康陣営の合戦(小牧・長久手の戦い)が行われた地でもあり、歴史的にも有名な土地です。

小牧市歴史館は史跡小牧山山頂にあるので濃尾平野を一望できます。合戦地を訪れた折には、歴史館に立ち寄って信長や家康の気分になつてみるのはどうでしょうか。

